



2024年10月31日

各 位

会社名 大和工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小林 幹 生  
(コード番号: 5444 東証プライム)  
問合せ先 常務執行役員 古 寺 良 和  
(TEL 079-273-1061)

大和工業グループと兵機海運株式会社との資本提携および業務提携の協議開始について

本日、大和工業グループ(当社および当社の連結子会社ヤマトスチール株式会社、以下「当社グループ」)と兵機海運株式会社(以下「兵機海運」)は、当社グループおよび兵機海運の事業発展および持続的な成長を目指し、資本提携および業務提携の協議を開始することで合意いたしましたのでお知らせいたします。

1. 提携検討の理由

当社グループはすでに兵機海運の発行済株式の一部を保有し、協業関係にあります。が、今後の国内海上物流の動向や人材・設備の効率的活用に鑑み、兵機海運を戦略的パートナーとして位置づけることといたしました。

兵機海運は、将来にわたっての業容拡大を目指すうえで、当社グループとの資本関係と業務提携をさらに深めることが有効と考えました。

当社グループおよび兵機海運は、兵機海運が有する海上輸送ネットワークの更なる活用を通じて、物流の効率化、原材料調達の安定化および出荷業務の強化並びに兵機海運の業容拡大が可能と判断し、資本関係と業務提携のさらなる強化に向け検討を進めるものです。

2. 今後検討する提携内容

今後、以下の各分野における提携施策の協議により、顧客の多様なニーズに応える物流ネットワークの構築に努め、当社グループおよび兵機海運の持続的成長およびサプライチェーンの安定性を高めてまいります。

(1) 海上輸送の強化

当社グループの圧延ミル更新における生産性向上により、増産体制の強化が必要であり、兵機海運のネットワークを更に有効活用することで、海上輸送比率を向上さ

せ、より効率的な出荷体制を構築します。

(2) 鉄スクラップ輸送の効率化

主原料である鉄スクラップの安定的な供給を確保するため、兵機海運との協力体制を強化し、全国的な調達網の構築を目指します。

(3) 人材と設備の効率的活用

当社グループと兵機海運とで培った知見・経験を活かし、物流業務における人材確保と設備効率の向上を目指します。

(4) 資本関係の強化

当社グループおよび兵機海運間の協業体制を一層確固たるものとし、業務提携を強力に推進すべく、資本提携の強化を検討してまいります。なお、当社グループによる兵機海運の株式の具体的な取得株式数、取得方法、取得時期等については現時点においては未定です。

以上

【会社概要】(2024年3月期末時点)

名称	大和工業株式会社	ヤマトスチール株式会社	兵機海運株式会社
本社所在地	兵庫県姫路市大津区吉美380番地	兵庫県姫路市大津区吉美380番地	兵庫県神戸市中央区港島3丁目6番地1
代表者	代表取締役社長 小林 幹生	代表取締役社長 山内 靖彦	代表取締役社長 大東 慶治
事業内容	国内外の会社の株式もしくは持分を保有することによる、当該会社の事業活動の管理	鉄鋼製品ならびに重工加工品の製造・販売	内航海運、港湾運送、倉庫、外航海運
資本金	7,996百万円	450百万円	612百万円
設立年月	1944年11月	2003年10月	1942年12月
売上高	163,479百万円	73,129百万円	14,636百万円
総資産	608,783百万円	75,848百万円	12,939百万円
純資産	554,941百万円	59,955百万円	4,609百万円

(注)大和工業株式会社の財務情報は連結ベース